研究課題名	化学療法中の希少がん患者を支える家族介護者の QOL とその関連
	要因
研究期間	2025年6月4日 ~ 2026年 12月 31日
研究の対象	広島大学病院にて化学療法治療を 2 コース以上実施している 18
	歳から 65 歳までの希少がんの方とその家族介護者の方
研究の目的・方法	研究目的: 化学療法を受けている希少がん患者の家族介護者におけ
	る QOL を評価し、その関連要因を明らかにすること
	研究の方法:研究対象者の診療録(カルテ)内にあるデータを使用
	して、家族介護者のQOLとの関連性について調査します。
研究に用いる試料・	情報:年齢、性別、診断名、既往歴、生活歴、治療状況、副作用の
情報の種類 	グレード分類、雇用状況、介護度、服薬状況
	試料:ありません
	試料・情報の管理責任者: 広島大学大学院医系科学研究科 教授 岡村仁
利用または提供を	2025年6月4日(実施許可日以降)
開始する予定日	
個人情報の保護	
	します。研究では加工された状態のデータのみを収集し、対応表は
	個人情報管理者(大学院医系科学研究科(保健学)精神機能制御科学•
	齊田和哉)により管理されます。
外部への試料・情報	ありません
の提供	
研究組織	本学の研究責任者
	広島大学医系科学研究科(保)精神機能制御科学 教授 岡村 仁
その他	
研究への利用を辞	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしく
退する場合の連絡	はその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませ
先・お問合せ先 	んので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による
	不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果
	が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に まずくず、 ねちは思から思わらったが出来ない思うがものます。
	基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 たわいまされる結果には、************************************
	なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれました。 しせん。
	せん。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせ
	ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や
	へんとい。とうながないは、1800mのは3ま100mのには、1910mのは1910mで、研究計画書および関連書
	類を閲覧することができますので、お申し出ください。
·	

広島大学大学院医系科学研究科 精神機能制御科学

担当者:中西 萌

齊田 和哉

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号:082-257-5450